

◇多治見修道院ワインフェスタに参加して！

記：西村静雄



2017. 11.3
多治見修道院ワインフェスタ



多治見修道院

2017年11月3日（文化の日）、岐阜県多治見市の「多治見修道院」で開催されたワインフェスタに、昨年引き続き地元の仲間と参加しました。

このイベントは、重度の障がい者が福祉を受けるだけでなく、福祉を創るという目的で、様々な企画・運営をしている社会福祉法人「AJU 自立の家」が主催しています。

障がい者自身が中心になり、心を込めてブドウのお世話をし、そして収穫し、ワインを造っています。



快晴に恵まれ、大勢の人々が訪れました。(4千人程度)
特に若い女性が多いのがワインフェスタならではの印象でした。

前売りの入場券を事前に購入(3千円)し、当日入口で受付して、ワイン1本とプラスチック製ワイングラスを受け取りました。



まずブドウ畑の棚の下にブルーシートを敷き、場所を確保しました。

先ず、小さ目のプラスチックのグラスを持って13種のワインを試飲した後、ブルーシートに腰を下ろし、持参したつまみを食べながら、仲間4人でボトルワイン3本を空にしました。

園内には22軒の屋台が立ち並び、牛串・塩タン、骨付きフランクなどが販売されていました。また舞台では、手話通訳付きのミニライブが10時～14時まで催され、ムードを盛り上げていました。



当日は多治見まつりもあり、町全体が祭一色でした。我々はオリベストリートにある蕎麦屋「井澤」で、美味しいざるそばを頂いてから帰路につきました。

充実した秋の日の1日となり、大満足に過ごせました。